

2021年2月5日

## 2021年3月期 第3四半期連結業績の概要

### <2021年3月期 第3四半期累計業績:連結売上収益>

全世界販売台数は、第2四半期以降、重点市場の北米を中心に販売が回復傾向にあり、第3四半期は前年を上回る水準で推移しました。一方で第1四半期に受けた新型コロナウイルス感染症の影響を吸収しきれず、前年同期比18.1%減の631千台となりました。

海外販売台数は同17.0%減の561千台、国内販売台数は同26.5%減の70千台となりました。

連結売上収益は、同16.5%減の2兆748億円となりました。

なお、全世界生産台数は、同19.2%減の614千台となりました。

海外生産台数は同19.7%減の215千台、国内生産台数は同18.9%減の400千台となりました。

### <2021年3月期 第3四半期累計業績:連結損益>

連結損益については販売管理費の圧縮や保証修理費の減少により諸経費等が減少したものの、販売台数の減少により、営業利益は前年同期比544億円減少となる983億円、税引前利益は同475億円減少となる1,057億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は同375億円減少となる742億円となりました。

### <2021年3月期 通期連結業績見通し>

通期連結業績見通しについては、前回(2020年11月4日)発表値に対して、世界的な半導体部品の需給逼迫に起因する生産調整に伴う生産台数および販売台数の減少などを織り込むことから、全世界販売台数は前回発表比43千台減の868千台(前年同期比16.1%減)、売上収益は同1,000億円減の2兆8,500億円(同14.8%減)、営業利益は同100億円減の1,000億円(同52.5%減)、税引前利益は同80億円減の1,090億円(同47.5%減)、親会社の所有者に帰属する当期利益は同50億円減の750億円(同50.8%減)にそれぞれ修正します。

また、通期連結業績見通しの前提となる為替レートは¥106/US\$、¥123/EUROです。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。



< 2021年3月期 第3四半期連結決算 参考資料 >

金額：億円、台数：千台、比率：%

	前期実績 2020年3月期 第3四半期累計期間 (2019. 4. 1-2019. 12. 31)	当期実績 2021年3月期 第3四半期累計期間 (2020. 4. 1 — 2020. 12. 31)		前期実績 2020年3月期 通期 (2019. 4. 1-2020. 3. 31)	当期予想 2021年3月期 通期 (2020. 4. 1 — 2021. 3. 31)		前回当期予想 2021年3月期 通期 (2020. 4. 1-2021. 3. 31)		
		増減	増減率		増減	増減率			
売上収益	24,846	20,748	-4,097	-16.5	33,441	28,500	-4,941	-14.8	29,500
日本	4,242	3,426	-816	-19.2	5,727	5,115	-612	-10.7	5,397
海外	20,604	17,323	-3,281	-15.9	27,714	23,385	-4,329	-15.6	24,103
営業利益	1,527	983	-544	-35.6	2,103	1,000	-1,103	-52.5	1,100
利益率	6.1	4.7			6.3	3.5			3.7
税引前利益	1,532	1,057	-475	-31.0	2,077	1,090	-987	-47.5	1,170
利益率	6.2	5.1			6.2	3.8			4.0
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,117	742	-375	-33.6	1,526	750	-776	-50.8	800
利益率	4.5	3.6			4.6	2.6			2.7
営業利益増減要因		諸経費等	1,019			諸経費等	529		
		売上構成差等	-1,160			売上構成差等	-1,105		
		為替レート差	-166			為替レート差	-289		
		原価低減等	-132			研究開発費	-138		
		研究開発費	-117			原価低減等	-132		
		その他	12			その他	32		
為替レート	109円/US\$ 121円/EURO	106円/US\$ 122円/EURO			109円/US\$ 121円/EURO	106円/US\$ 123円/EURO			106円/US\$ 120円/EURO
設備投資	955		525		1,260		900		1,000
減価償却費	707		710		961		1,000		1,000
研究開発支出*	849		747		1,187		1,000		1,000
有利子負債残高	1,752		3,343		2,392		-		-
業績評価			・2期振りの減収 ・5期連続の各利益減益 ・2期振りの連結販売台数減				・2期振りの減収 ・2期振りの各利益減益 ・2期振りの連結販売台数減		
日本販売台数合計	95	70	-25	-26.5	126	106	-20	-15.6	117
登録車	76	55	-21	-27.8	102	86	-16	-16.1	95
軽自動車	18	15	-4	-20.9	24	21	-3	-13.3	22
海外販売台数合計	676	561	-115	-17.0	908	762	-146	-16.1	793
北米	565	495	-70	-12.4	762	664	-98	-12.9	687
欧州	32	12	-20	-62.6	46	19	-27	-58.4	23
中国	18	20	3	15.2	21	27	6	29.4	29
その他	61	34	-27	-44.6	80	52	-28	-34.7	55
連結販売台数総計	771	631	-140	-18.1	1,034	868	-166	-16.1	911
生産台数合計	760	614	-146	-19.2	1,031	823	-208	-20.1	881
日本	493	400	-93	-18.9	664	520	-144	-21.7	556
米国	268	215	-53	-19.7	367	304	-64	-17.3	325
売上収益 事業別	自動車	23,738	20,016	-3,722	-15.7	31,939			
	航空宇宙	1,042	695	-347	-33.3	1,421			
	その他	66	38	-29	-43.1	80			
営業利益 事業別	自動車	1,433	1,005	-428	-29.8	2,003			
	航空宇宙	63	-59	-122	-	51			
	その他	29	35	6	19.3	36			
	消去・全社	1	1	0	17.4	14			

\* 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額。IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なる。

注1. 連結販売台数は、国内連結対象販社の小売、海外連結対象販売統括会社の卸売、非連結対象会社に対するSUBARUの出荷などの合計値。

注2. 日本生産台数にはトヨタ向け86の台数を含む。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる可能性があります。